

電気通信大学 平成21年度シラバス

| | | | |
|---------|--|----------|-------|
| 授業科目名 | Quality and Reliability Engineering; The Japanese Way | | |
| 英文授業科目名 | Quality and Reliability Engineering; The Japanese Way | | |
| 開講年度 | 2009年度 | 開講年次 | 3、4年次 |
| 開講学期 | 後学期 | 開講コース・課程 | 昼間コース |
| 授業の方法 | 講義 | 単位数 | 2 |
| 科目区分 | 総合文化科目-国際科目- | | |
| 開講学科・専攻 | 情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科 | | |
| 担当教官名 | 鈴木 和幸、金 路 | | |
| 居室 | 西5-605(鈴木)、西5-607(金) | | |

| | |
|---|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| suzuki@se.uec.ac.jp jinlu@se.uec.ac.jp | |

| |
|--|
| 【主題および達成目標】 |
| 主題：品質管理の基礎と応用を品質と信頼性に関する問題解決を通して修得します。 達成目標：品質の作り込みに関する基本能力とともに品質・信頼性問題に関する問題発見能力、データ取得能力、データ解析能力、アクション能力を身につけます。 |

| |
|-------------------------|
| 【前もって履修しておくべき科目】 |
| なし |

| |
|--|
| 【前もって履修しておくことが望ましい科目】 |
| 確率、統計学の初歩ならびに品質管理第一を履修しておくことが望ましいですが、重要項目はゼロから説明を行うので心配不要です。 |

| |
|---------------|
| 【教科書等】 |
| 毎回プリントアウトを配布 |

【授業内容とその進め方】

1. 品質管理 (QC) の基礎
2. 品質保証 (QA) とTQM
3. 品質情報分析の方法：QC七つ道具を中心に
4. 統計的品質管理手法
5. QCストーリー的問題解決法

配布資料を用いて英語にて授業を進めていきます。理解を深める為に、留学生とグループを組んで頂き、演習をしてもらいます。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

予習は特に必要ありませんが、グループディスカッションの課題を数回出し、グループごとにプレゼンテーションをしてもらいますので、その準備を通して、復習してください。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

試験は行いません。授業の出席日数、課題レポートの発表・提出及びグループディスカッションの結果に基づいて評価します。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日：12：00～13：00

【学生へのメッセージ】

英語にて、授業を行います。留学生も多数参加します。楽しく、英語力と品質管理の最新の知識を身につけましょう。

【その他】

20年度は約20名の留学生（カナダ、エストニア、メキシコ、中国、台湾、マレーシア等世界各国より）が受講し、T学科の皆さんと友達になりました。皆さんも是非海外の友達を作ってください。